

講師ご紹介

一般社団法人 人を大切にしている経営学会 会長 坂本 光司 氏

アクションプランの共有

静岡文化芸術大学大学院教授、法政大学大学院政策創造研究科教授などを歴任。他に一般社団法人「人を大切にしている経営学会」会長等公職多数。著書に「日本でいちばん大切にしたい会社1～8シリーズ」(あさ出版)、「人を大切にしている経営学講座」(PHP研究所)、「経営者のノート」(あさ出版)、「新たな資本主義のマネジメント入門」(ビジネス社)、「会社の偏差値」(あさ出版)等約100冊。徹底した現場派でこの50年間で訪問調査した会社は8,500社を超える。



株式会社イマージョン 代表取締役社長 藤井 正隆 氏

全12会場

株式会社イマージョン代表取締役社長。一般社団法人「人を大切にしている経営学会」理事。坂本光司会長と2010年より活動を共にし、年間100社以上の企業視察研究を継続。現場で実際に見てきたことを、再現性を高めるためにわかりやすく理論化して伝える。主な著書「後継者の仕事」(PHP研究所)、「いい会社をつくった名経営者の言葉」他22冊。



受講料 (税込)

全12会場一括受講

会員 440,000円 一般 550,000円

●本セミナーは特別企画のため、各種ご優待や無料特典はご利用いただけません。

一括受講者特典

- お申込者本人がご欠席の場合「代理受講」が可能です。
- 2日間連続合宿では懇親会を開催いたします。(懇親会費は受講料に含まれます)
- 最終講のアクションプランの共有にて、受講企業の取り組み状況を共有いただきます。

- 交通費および宿泊費は自己負担となります。
- 視察会場毎の個別受講を受入可能な場合のみ随時募集いたします。
- 視察会場は諸般の事情により変更となる可能性があります。

POINT 共通体験が社内浸透のポイント！
複数名のご受講がお勧め

各講個別受講

会員 1日間 66,000円 2日間連続 92,400円
一般 1日間 82,500円 2日間連続 115,500円

※いずれも受講者1名さま、消費税等、資料代を含みます。

お申込方法

当社ホームページよりお申込ください。右の二次元コードからも直接アクセスできます。

<https://www.rri.co.jp/seminar/pu-t-nihonichi.html>



ご参加にあたってのご案内

1. お申込受付後、受講料のお支払方法やご参加方法についてe-mailでご連絡いたします。
2. 欠席者の代理受講を希望される際は、個人情報の取扱いの関係からご本人さまによる正式なお申込をお願いいたします。
3. 参加お申込が少数の場合や講師の病気等諸般の事情により、開催を中止させていただくことがあります。

お支払方法

1. 会員の方の受講料のお支払は、入会時にご選択いただきました方法になります。
□座振替の場合：口座振替日は、第1講開催翌月23日(休日の場合は翌営業日)になります。
お振込の場合：第1講開催翌月上旬にご請求書をお送りいたします。
2. 一般の方の受講料のお支払は第1講開催前のお振込となります。
3. 参加のキャンセルは第1講の開催2営業日前の17時までにご連絡ください。
4. やむを得ないご事情により欠席された場合も当該回数の受講料相当額の返金等いたしかねます。

視察型研修 7月開催

定員30名
全12会場

未来を創る！ 「人を惹きつける 成長企業視察研修」2025

～「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」受賞企業に学ぶ～

本講座では社員や地域社会を大切にしながら快進撃を続ける「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞受賞企業を訪問し、経営者の講話・社内見学や質疑応答・グループディスカッションを通して、座学では得られない企業経営の要諦や具体的な取り組みを体感していただきます。視察企業のお取組は企業の稼ぐ力を中長期的に強化していき、持続可能な企業価値向上につながっている事例ばかりです。

今年度で9年目となり、受講企業から「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」受賞企業が3社誕生しております。自社の持続的な発展につなげるための第一歩として是非ご受講ください。

※「日本でいちばん大切にしたい会社」とは、「社員や地域社会を大切に、業績も良く、持続性も高い「いい会社」と定義されています。この理念を広めるため、元法政大学大学院教授坂本光司先生は、2011年から「日本でいちばん大切にしたい会社」を表彰する活動を続けています。これまでの8,500社以上の企業訪問・研究により、従来の業績偏重主義では成し得ない企業経営のベンチマークが示されています。

■ 本プログラムのイメージ



【お問合せ先】りそな総合研究所 研修セミナー部 深石 TEL 03-5653-3735

講	日程	視察企業/業種/大賞受賞実績	視察企業紹介
1	7月7日(月) 13:00 ▼ 17:00	株式会社近正 本社工場(大阪府 堺市) ■ 業務用鉄製造販売 ■ 第14回審査委員会特別賞	大阪堺市でハサミの製造に114年携わっている。中でも得意とするのが、園芸ハサミで果樹や野菜、花などの手入れや収穫するハサミ。お客様に喜ばれるハサミを提供するため、キレ味、使いやすさ、品質にとことんこだわり製造し世界中に販売してる。初代は一丁ずつ手づくりだったが、やがて機械による生産が始まり、今では60台以上のロボットによる無人化を行い、MADE IN JAPANへのこだわりと社員さんの労働軽減を行っている。社員教育ではQC活動、OJT、勉強会、委員会活動、F1(段取替えの時間短縮)、社長塾など多彩に行っている。  代表取締役 和田 祥一 氏
2	7月25日(金) 13:00 ▼ 17:00	株式会社リンクライン 本社(神奈川県 小田原市) ■ ギフト用石鹸製造販売 ■ 第13回実行委員会特別賞	情報処理を営むコムテック株式会社の特例子会社として2010年に設立。化粧石鹸やOEM生産を主要業務としてスタートし、障がい者の社会的自立を目的として企画・制作から包装まですべてを手掛けるギフト用石けんの自社ブランド「li'ili'i(リイリイ)」®を開発。障がい者が活き活きと働きながら、色鮮やかな見た目と、機械では作ることのできない高品質な石鹸を生み出し、設立からわずか5年で黒字化を達成。障がい者と共に創り上げてきた経験は、企業内外にとって貴重な学びとなり、働く意義の追求と共生社会の実現に向け、発信を続けている。  取締役 神原 薫 氏
3	8月4日(月) 13:00 ▼ 17:00	アール・ピー・コントロールズ株式会社 本社(石川県 金沢市) 鶴来工場(石川県 白山市) ■ 給湯・厨房・空調機器等の電子制御ユニットメーカー ■ 第14回審査委員会特別賞	1971年設立のガス機器用のイグナイターやリモコンを主力製品とするリンナイグループの電子制御ユニットメーカー。顧客ニーズの多様化に応じたカスタマイゼーションの推進や、短納期での高品質な製品提供により業績を拡大している。社長による全社面談を機に全事業所の社員食堂をリニューアル。社員数が500名を超えているにもかかわらず、年次有給休暇取得率91.4%、転職の離職率1.6%と働きやすい労働環境が整備されている。また、会社が最高売上の達成や建屋増築した際などの記念品を外部の清掃スタッフや厨房スタッフの方々、更には地域住民にも配布するなど、地域社会を大切にしている取り組みが数多くある。  代表取締役社長 遠藤 健治 氏
4	8月5日(火) 9:00 ▼ 13:00	株式会社トーケン 金沢本社(石川県 金沢市) ■ 建設総合サービス ■ 第14回中小企業庁長官賞	1970年創業の金沢市が本拠地の建設総合サービス業。本業の建設に加え、幅広い関連事業をワンストップサービスで提供する「多柱経営」により、大手ゼネコンと一線を画す「地域スーパーゼネコン」を標榜している。顧客の要望に迅速に応える自社体制や、障がい者就労支援、高齢者介護施設紹介事業など、地域貢献への姿勢も評価され、業績を拡大、成長を続けている。また、社内アカデミーや、社員が講師を務める「胎動塾」など充実した教育制度を整備しているほか、「働き方改革」は宝の山と捉え、同業他社に先駆けて建物の3次元モデル(BIM)の導入などDX化を積極的に推進している。  代表取締役会長 根上 健正 氏
5	9月5日(金) 13:00 ▼ 17:00	株式会社キミカ 千葉プラント(千葉県 富津市) ■ マリンバイオポリマー製造販売 ■ 第14回審査委員会特別賞	1941年創業の漂着海藻を原料とした「アルギン酸」専門メーカー。国内シェアは9割を超え、特に食品・医薬品分野では世界でトップシェアを誇る。大規模なエルニーニョ現象による海藻の調達困難と安価な輸入品の流入による経営の圧迫を機に、海藻資源国であるチリに工場を建設。生産コストの大幅な削減と安定的な海藻調達体制の確立による業績回復と同時に、同社のサプライチェーンが1万人の漁民の生活を向上させる地域貢献にも寄与している。社員の自律的な成長を促す「専門技術研修」や「キャリア開発研修」などの人材育成プログラムが充実しており、同社の持続的な成長の原動力となっている。  代表取締役社長 笠原 文善 氏
6	9月22日(月) 13:00 ▼ 17:00	株式会社中川 本社(和歌山県 田辺市) ■ 育林、林業教育 ■ 第14回審査委員会特別賞	「木を伐らない林業」をコンセプトとする林業ベンチャー企業。家族を大切にしている生活を実現し、将来に美しい自然を残せる事業を目指して創業。伐採された山に新たな植栽を行い、持続可能な森林管理を実現している。育林事業では、植栽や間伐などを通じて森林の健康を守り、教育事業では「緑育」により、地域貢献を実現している。実働6時間・日当制により自由に休暇をとれる斬新な働き方改革により、入社倍率50倍を実現。積極的な社員の独立を促す「起業支援制度」や「ヘッドハンティング制度」の導入により林業全体の活性化を目指している。  創業者 中川 雅也 氏

講	日程	視察企業/業種/大賞受賞実績	視察企業紹介
7	10月9日(木) 13:00 ▼ 17:00	モルツウェル株式会社 本社(島根県 松江市) ■ 高齢者施設向け調理済み食品製造販売 ■ 第14回審査委員会特別賞	1997年設立の高齢者施設向けの調理済み食品の製造・販売、在宅向け弁当の配食サービス業者。全国300の介護施設に向けて毎日16,000食、在宅向け弁当は1,000アイテムを提供する体制を整えている。また、介護施設の厨房運営受託サービスやデジタル支援システムの開発も行い、多角的な事業展開により業績を拡大している。お客様から愛される会社になるために、「働く環境づくりプロジェクト」活動により働き方改革を推進。障がい者就労支援事業所への業務委託などにより障がい者雇用率は5.98%と法定雇用率を大幅に上回り、厚生労働省から「もにす認定」を取得している。  代表取締役社長 野津 積 氏
8	10月10日(金) 9:00 ▼ 13:00	株式会社さんびる 本社(島根県 松江市) ■ ビルメンテナンス ■ 第3回審査委員会特別賞	1977年設立の山陰を代表するビルメンテナンス業者。競争の激しい業界の中でも、山陰地方だけにとどまらず、日本を代表する施設も含め依頼が後を絶たない。中核事業に加え、健康福祉事業、さんびるアカデミーなどを20社のグループ企業にて展開しており、若手経営者主導による地域貢献プロジェクトの立ち上げ、M&Aの実施による事業拡大などが原動力になっている。組織文化の改革のため、オープンなコミュニケーションやフラットな組織構造を導入、社員のエンゲージメントの向上、教育プログラムやメンター制度、プロジェクト参加など多様な方法で若手社員の育成に力を入れている。  代表取締役 田中 正彦 氏
9	11月4日(火) 13:00 ▼ 17:00	アシザワ・ファインテック株式会社 本社(千葉県 習志野市) ■ 産業用粉体機開発製造 ■ 第14回審査委員会特別賞	1903年創業の微粉碎技術と分散技術の提供企業。このニッチな分野で独自の技術を持ち特許を多数取得していることから、電池や電子部品、自動運転車などの先端産業向けに高付加価値な製品の提供が可能となり、市場競争力を強化している。ブランド・メッセージを「見えないことで、未来を拓く」とし、企業理念を社員一人ひとりが体現することでお客様第一を実現。多様な人材の活用と健康経営に力を入れ、すべての社員が幸せに働く職場を目指している。また「未来費」として一人当たり年間70万円を予算化し、「社員は財産」として成長を支援しており、これが企業全体の成長にも寄与している。  代表取締役社長 加藤 厚宏 氏
10	11月25日(火) 13:00 ▼ 17:00	株式会社スーパーホテル 本社・スーパーホテルPremier 大阪本町駅前(大阪府 大阪市) ■ ホテルチェーン展開 ■ 第9回審査委員会特別賞	1989年設立の日本国内外に174店舗を展開するビジネスホテルチェーン。独自のビジネスモデルと人材育成により業績を拡大している。人材育成においては、「徹底した理念の浸透」と「自律型感動人間の育成」の両輪により、上司と部下との対話を通し、社員の成長を支援している。京都大学と「おもてなしの科学化」「暗黙知の形式知化・定量化」の共同研究に取組み、体系化したサービスマネジメントを介護業界などグループ企業へ応用している。また、ホテルで唯一環境大臣認定の「エコ・ファースト企業」として、再エネ由来の電力やカーボンオフセットで「CO2実質ゼロ泊」にするなどSDGsへの取組みも積極的に行っている。  代表取締役社長 山本 健策 氏
11	12月15日(月) 13:00 ▼ 17:00	株式会社サラダコスモ 養老生産センター(岐阜県 養老郡) ■ 野菜づくり農業 ■ 第14回地方創生大臣賞	1945年創業の発芽野菜の生産・販売業者。「安全・安心・食べて健康」をテーマに、無添加・無農薬の野菜を全国の生協やスーパーマーケットに供給している。新商品の開発や新事業への挑戦を強みとし、養老生産センターでは、地元の農産物を優先的に使用する「産地パワーアップ計画」の実施による地域経済の循環を促進し、廃棄物削減にも寄与している。製造過程で出る野菜くずは家畜の餌として活用されており、持続可能な農業への取り組みが評価されている。教育型観光施設「ちこり村」では運営を通じて地域活性化にも貢献しており、60歳以上の雇用創出や循環型経営を実践している。障がい者の雇用を支えるために、社内には専門の支援スタッフが配置されており、雇用率3.39%と法定雇用率を大幅に上回っている。地元企業の事業を承継し、その再生に取り組むとともに、地域の中堅中小企業の経営力強化を目的として「恵那・中津川経営革新カンファレンス」を開催するなど、地域の中小企業支援を通じた地域活性化にも積極的に取り組んでいる。  代表取締役 中田 智洋 氏
12	12月16日(火) 9:00 ▼ 13:00 14:00 ▼ 17:00	株式会社サラダコスモ ちこり村(岐阜県 中津川市) ■ 教育型観光生産施設運営 ■ アクションプランの共有 ～坂本講師・藤井講師アドバイス(岐阜県 中津川市)	